

10 月 25 日：VN 指数は下落幅を拡大 (VN-Index -0.37%)

- VN 指数は前日の急落と対ドル為替レートのドン安の影響を受け、前場は低調な推移となった。
- 不動産、金融、素材セクターが相場を支えたが、食品・飲料、化学セクターが上昇幅を相殺した。
- 後場に入ると売りの勢いが強まったが、取引終了にかけて下げ幅は縮小した。
- 不動産セクターが下落に転じ、銀行と食品・飲料は下げ幅を広げた。
- 136 銘柄が上昇、207 銘柄が下落、92 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は低下し、前日比 13.8%減の 13.7 兆ドンとなった。

VN30 指数は続落 (VN-30 -0.31%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、4 銘柄が上昇、19 銘柄が下落、7 銘柄が変わらずであった。
- GVR (-1.98%) や MSN (-1.66%)、POW (-1.65%) の下落率が大きかった。
- 一方、大幅に上昇した銘柄はなかった。

セクター・個別株の動き

- PVD (-0.39%)の 2024 年 1~9 月期の売上高は 6 兆 4,000 億ドン（前年同期比 48%増）、純利益は 4,500 億ドン（同 31%増）を記録した。同社は、全てのジャッキアップ掘削リグが 2025 年までの掘削契約を締結済みであることを明らかにした。
- STB (+0.15%)は、リース事業の資金調達のため、子会社の Sacombank SBL の定款資本を 3,000 億ドンから 6,000 億ドンに増資した。同行は 2024 年上半期に 1,318 億ドン（前年同期比 26%増）の税引前利益を計上した。
- 外国人投資家は、MSN (-1.66%) や DGC (-1.27%) を中心に、3,960 億ドンを売り越した。一方、VPB (+0.50%)や MWG (+0.15%)が買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。